令和7年度 決算報告・主な事業

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

市民の皆さんが納めた税金がどのように使われているのかをお伝えするために、市公式ホームページなど、さまざまな方法で予算の執行状況や決算を公表しています。今月は7年度の一般会計の決算額と実施した主な事業をお知らせします。

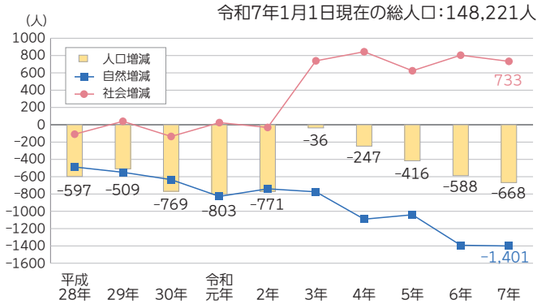
7年度の決算額は歳入総額が589億3,797万4千円、歳出総額が570億4,950万4千円となり、歳入から歳出を差し引いた18億8,847万円を8年度に繰り越しました。なお、狭山市の決算は、国の定める健全化判断比率により健全であることが示されています。

市の財政状況を公表します

内容　7年度決算と8年度上半期の予算、財産、基金の状況
期間　9年1月31日㈭まで
場所　市役所情報公開コーナー、公民館（入曽地域交流センター含む）、図書館（休館日を除く）

テーマ1 若い世代を増やす

少子高齢化と人口減少対策に取り組み、人口減少を克服する持続可能なまちづくりに取り組みました。



人口増減、自然増減数と社会増減数の推移

総人口は減少傾向にあるものの、令和2年以降5年連続で転入者数が転出者数を上回る社会増となっています。

移住・定住促進事業　5,579万6千円

市内に居住する親世帯と同居・近居するために、住宅の取得や増改築をした子世帯や、市内で新築住宅を取得した40歳未満の方へ補助金を交付しました。この制度を利用し、156世帯481人が狭山市に転入しました。

中学校文化・スポーツ活動支援事業　1,059万6千円

中学生が文化・スポーツ活動に継続的に親しむ機会の確保と教員の働き方改革を推進するため、休日の部活動の地域展開に向けた実証事業を行いました。また、外部指導員などによる指導の充実を図りました。

さやまっ子スイスイプロジェクト事業　4,188万7千円



6年度に先行して実施していた小学校3校に加え、新たに6校で開始し、計9校で民間スイミングスクールを活用した水泳指導を実施しました。これにより児童の泳力向上と教員の負担軽減を図りました。

中学校校舎等改修事業　1億967万6千円

中学校校舎空調設備改修事業　1億6,134万1千円

安全で快適な教育環境を保つため、老朽化した中学校校舎の内装などを改修しました。また、校舎や体育館の空調設備などの整備に向けた設計と工事を実施しました。

テーマ2 まちと産業に活力を

産業を活性化し、駅周辺に賑(にぎ)わいを創出し、人と企業に選ばれるまちづくりに取り組みました。

狭山市駅加佐志線整備事業　2億3,420万9千円

狭山市駅東口土地区画整理事業区域境から東京狭山線までの約930m区間について、8年度の道路開通に向けて道路築造工事などを実施しました。

大阪・関西万博参加事業　510万6千円

大阪・関西万博で開催された「LOCAL(ローカル) JAPAN(ジャパン)展」に狭山市、所沢市、入間市、奈良県生駒市、三重県鈴鹿市の5市共同で出展しました。狭山茶などの魅力を世界に向けて発信しました。

農業振興事業　4,651万5千円

農産物の生産力強化と農業経営の安定化を図るため、農業用機械の購入や畑地かんがい施設の改修、民有地におけるナラ枯れ被害を受けた危険木の伐採に要する経費などに対し補助金を交付しました。

テーマ3 楽しめる健康高齢社会を

こどもから高齢者まで健康でいられることが当たり前となるよう、安心、健康、便利なまちづくりに取り組みました。

健康長寿埼玉モデル事業　201万9千円

アプリで歩数を計測し、ポイントに換算することで景品などを受け取ることができる「おりぴぃ健康マイレージ」を実施し、健康寿命の延伸を図りました。

地域公共交通対策事業　2,393万7千円

市内循環バス「茶の花号」の効果的な運行や新たな地域公共交通のあり方を検討するため、協議会を開催しました。

また、堀兼地区のデマンドバスについて、運行事業に対する補助や運行計画の見直しなどの支援を行いました。

テーマ4 市政運営をみんなの力で

市民、団体、事業者、行政が協働し、新時代にふさわしい元気なまちづくりに取り組みました。

市民大学事業　316万6千円

まちづくりを担う人材の育成や学び直しを目的に市が2学部制として10月にリニューアル開校し、学習機会の充実を図りました。

社会福祉事業　649万4千円



戦後80年戦没者追悼平和祈念式典を挙行しました。また、高齢者や障害者、児童などに関する各種個別計画の上位計画として「地域福祉計画」を策定しました。

防災設備整備事業　3,721万円

災害応急対策事業　3,545万6千円



災害時のトイレに係る課題に対処するため、災害用トイレトラックを導入しました。また、簡易ベッドやワンタッチパーテーションなどを購入し、避難所の生活環境の改善を図りました。

物価高騰への対策事業

食料品等物価高騰対応給付金　5億7,633万2千円

物価高対応子育て応援手当費　3億7,534万円

7年12月1日時点の全市民に1人あたり4,000円を支給しました。また、家計への影響が大きい子育て世帯へ児童1人につき2万円を支給しました。

住民税非課税世帯支援給付金 低所得者の子育て世帯給付金加算金　1,222万円

住民税非課税世帯に1世帯あたり3万円を支給し、さらに18歳以下の児童が属する世帯に対して、対象児童1人につき2万円を支給しました。

定額減税不足額給付金　4億1,307万円

前年分所得税と定額減税の実績額などが確定した後に、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間で差額が生じた場合の不足分を支給しました。

学校給食費補助金　1億2,143万円

保護者の負担を増やすことなく、栄養価や満足度の高い給食を提供するため、公立小・中学校の学校給食費に補助金を支出しました。

水道使用者負担軽減補助金　9,402万7千円

市民や市内事業者の光熱水費の負担を軽減するため、2カ月分の水道基本料金を免除しました。

問合せ　財政課へ☎2935-6633

歳入総額 589億3,797万4千円　歳出総額 570億4,950万4千円

市民1人当たりに使われた費用 合計387,509円

- **民生費　184,386円**　こどもや高齢者、障害者などの福祉に要する経費
- **総務費　65,978円**　市有財産の管理や一般事務などに要する経費
- **教育費　32,152円**　学校教育や生涯学習に要する経費
- **衛生費　28,638円**　保健衛生やごみ処理などに要する経費
- **土木費　28,421円**　道路の建設や公園の整備などのまちづくり、市営住宅の管理に要する経費
- **公債費　25,728円**　道路・施設を建設するための借入金の元金や、利子の支払いに要する経費
- **消防費　14,967円**　消防や災害対策に要する経費
- **その他　7,239円**　市議会運営や農業振興に要する経費など